

令和7年5月19日
四国地方整備局
小松島港湾・空港整備事務所

第2回 徳島小松島港における 生物共生方策に関する検討会を開催します ～命を育むみなとを目指して～

国土交通省では、藻場・干潟及び生物共生型港湾構造物を「ブルーインフラ」と位置づけ、浚渫土砂等の活用によるブルーインフラの創出・保全を通じて、CO2吸収源の拡大によるカーボンニュートラルの実現への貢献や生物多様性による豊かな海の実現を目指しています。

徳島小松島港において、港湾整備事業等を行う際に海洋生物との共生を考慮した港湾整備を目指すため、ブルーインフラ（藻場・干潟等及び生物共生型港湾構造物）を配慮した方策について、有識者および地元関係者等の助言を得る検討会を開催します。

- 日時
令和7年5月26日（月）10:00～12:00
- 開催場所（※WEB併用）
小松島港湾・空港整備事務所 3階会議室
〒773-0001 小松島市小松島町字外開1-11 小松島みなと合同庁舎
- 主な議事（予定）
 - 第1回検討会の意見と対応、現地調査結果報告、地域の漁業関係者による海域環境の保全と創造の取組 ほか
- 参加者（予定）
名簿（別紙①）のとおり
- 取材要領
 - 当日の取材（写真、ビデオ等の撮影）は冒頭の挨拶までとし、その後は退席していただきます。検討会の議事内容については検討会終了後事務局にて対応いたします。
 - 取材を希望する報道関係者は、令和7年5月23日（金）12:00までにメールにてご連絡ください。（アドレス：pa.skr-kmjm-i88s3@mlit.go.jp）
件名：【傍聴希望】 徳島小松島港生物共生方策に関する検討会
本文：氏名（ふりがな）、所属、連絡先（住所、電話番号、メールアドレス）

問い合わせ先（◎：主な問い合わせ先）

国土交通省 四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所
TEL:0885-32-3855（直通）

副所長 川瀬 弘義
◎工務課長 山本 道広

徳島小松島港における生物共生方策に関する検討会

委 員 名 簿

【委 員】

- 上月 康則 徳島大学 環境防災研究センター 教授
- 桑江 朝比呂 国立研究開発法人 港湾空港技術研究所 沿岸環境研究領域長
- 久米 順二 徳島県漁業協同組合連合会 代表理事会長
- 高尾 俊輝 国土交通省 四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所長

【オブザーバー参加者(予定)】

- ・四国地方整備局港湾空港部 海洋環境・技術課
- ・高松港湾空港技術調査事務所
- ・カルシア改質土研究会
- ・徳島県 県土整備部 港湾政策課
 - 〃 農林水産部 水産振興課
 - 〃 生活環境部 環境管理課
- ・徳島市 経済部 農林水産課
- ・小松島市 産業振興部 農林水産課